

令和5年7月24日

4種登録チーム各位

(公財)茨城県サッカー協会
4種委員会委員長 大山壮郎

熱中症予防対策についての注意勧告

日頃より(公財)茨城県サッカー協会(以後IFA)の活動へのご協力誠にありがとうございます。

本年度、関東地区のサッカー大会において、熱中症による死亡事故が発生してしまいました。気象庁の発表でも今年の暑さは例年以上予報となっており、7月も異常なほどの暑さを記録しております。これから夏休みに入り、今まで以上の暑さが予想される中、IFA 4種委員会としても、選手の命を守ることを最優先した活動を、再度全チームへ注意勧告いたします。先日開催された、関東 M-T-M においても活動中止の決断をしており、熱中症対策に関する指針又はガイドラインを再度全チーム確認して活動してください。暑さも、豪雨や雷と同じ天災です。中止の判断を同じレベルで行うことを意識してください。

下記、準備していないチームは WBGT 計測器を各チームで準備し、IFA から発信されているガイドラインを必ず確認し、選手だけでなく、スタッフ、審判員、及び観戦者の命と健康を守ることに心がけてください。

○WBGT 計測器の各チーム配置し、以下の指針に沿った活動を行うこと。

- ・「暑熱対策に関する注意喚起」<https://www.ibaraki-fa.jp/medical/mednote/>
- ・「熱中症対策ガイドライン」(別紙)

※特に WBGT31℃以上時の活動中止は必至。